

平成 30 年大船渡市教育委員会第 2 回定例会会議録

1. 日 時

平成 30 年 2 月 6 日（火） 午後 2 時 00 分から午後 3 時 43 分まで

2. 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3. 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	千 葉 雅 夫
委 員	柏 崎 正 明
委 員	熊 谷 テイ子
委 員	谷 地 保

4. 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	志 田 努
生涯学習課長	江 刺 雄 輝
学校教育課長	市 村 康 之

5. 議 事

議案第 1 号 平成 30 年度大船渡市一般会計予算議案(教育に関する事務について定める部分) の作成に関し議決を求めることについて

協議第 1 号 平成 30 年大船渡市議会第 1 回定例会における大船渡市教育委員会教育長演述要旨について

6. 報告事項

(教育次長)

① 学校統合協議会の開催状況について

(生涯学習課長)

① 平成 29 年度 大船渡市立博物館 教育普及事業「チリメンモンスターをさがせ！ 5」の開催結果について

② 平成 29 年度大船渡市立博物館企画展示事業「縄文人の骨を調べる-気仙地域からみつかった縄文時代人骨の最新研究成果-」の実施結果について

③ 平成 29 年度大船渡市文化財調査委員会議の開催結果について

④ 平成 29 年度大船渡市生涯学習推進のつどいの開催について

⑤ 平成 29 年度 大船渡市立博物館 教育普及事業「市民講座（第 4 回）」の開催について

⑥ 大船渡市スポーツ施設整備等に係る検討会議の進捗状況について

(学校教育課長)

- ① 平成 29 年度第 7 回市内小・中学校長会議の開催結果について
- ② 中学生意見交換会の開催結果について
- ③ 平成 29 年度大船渡市立小・中学校等卒業式及び平成 30 年度入学式の日程について

7. 会議の概要

(教育長)

- ・平成 30 年大船渡市教育委員会第 2 回定例会の開会を宣言する。
- ・平成 30 年第 1 回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育次長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(学校教育課長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。
- ・追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(委員)

- ・末崎地区学校統合協議会で統合することで採決になったが、採決決定後の雰囲気はどうであったか。

(教育長)

- ・採決後の意見は特になかった。

(教育次長)

- ・採決を取る前にそれぞれのご意見を伺う中で、賛成の意見が多かったこともあり、採決後は特段の意見はなかった。

(教育長)

- ・会長が一生懸命進めたこともあり理解があつての結果だったのではないか。

(委員)

- ・越喜来地区や吉浜地区の学校統合の動きを新聞で見て、綾里地区でも動きがでたのではないか。

(委員)

- ・新聞記事をみて、遅れをとっているというあせりは出たのかもしれない。

(委員)

- ・博物館事業であるが、市民に大変好評であるのは、博物館職員が利用促進に向けて努力していることが評価されたと受け止めている。

(委員)

- ・スポーツ施設整備に係る資料は、教育委員会だけで作成したものか。

(生涯学習課長)

- ・関係課の協力を得ながら取りまとめた。

(委員)

- ・新しい市営球場について、進展はあるのか。

(生涯学習課長)

- ・具体的な方針を得るに至っていない。

(委員)

- ・インフルエンザで学年・学級閉鎖をしている学校はあるか。

(学校教育課長)

- ・今日現在、大船渡中学校、猪川小学校、盛小学校である。先週は吉浜小学校があった。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。
- ・日程第2、議案第1号について、説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第2、議案第1号 平成30年度大船渡市一般会計予算議案（教育に関する事務について定める部分）の作成に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。

(委員)

- ・震災前の予算規模に戻ったのか。

(教育次長)

- ・学校建築等を除けば、ほぼ震災前の予算規模である。

(委員)

- ・学校統合した場合、どの校舎に移るかを考慮して校舎改修等の計画を立てるのである。

(教育次長)

- ・そのとおり。

(委員)

- ・ALTが一人退職するようだが、その分は補充されるのか。

(教育長)

- ・3人体制の予算要求をしており、補充される予定である。

(委員)

- ・博物館のシアター映像を更新するとのことだが、予算に含まれているのか。

(生涯学習課長)

- ・はい。

(委員)

- ・毎年、学校から修繕等の要望が出されていると思うが、どのくらい応えられているのか。

(学校教育課長)

- ・年度当初に挙げられたものについては、7～8割対応できている。

(委員)

- ・学校統合協議会の中で、保護者から統合後、スクールバスを出してほしいという要望はないか。また、スクールバス運行事業費が予算化されているようだが、どこの学校の分か。

(生涯学習課長)

- ・通学支援には通学距離の基準があり、小学校は4 km、中学校は6 km以上の場合、何らかの支援を行うことができる。人数が多ければスクールバス、人数が少ない場合は公共交通機関の運賃もしくは自家用車の燃料補助などの支援を行っている。

(学校教育課長)

- ・小学校予算については、赤崎小学校の分である。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・日程第3、協議第1号について、説明を求める。

(教育次長)

- ・日程第3、協議第1号 平成30年大船渡市議会第1回定例会における大船渡市教育委員会教育長演述要旨について、説明する。

(教育長)

- ・協議第1号について、質問、意見を求める。

(委員)

- ・6 ページに学校給食費の未納滞納分の徴収を図るとあるが、具体的にはどのようなことを考えているか。

(教育次長)

- ・場合によっては訴訟を含め、着実な成果を上げられるような手法を学んでいこうと考えている。

(委員)

- ・未納滞納者は全体の何パーセントか。

(教育次長)

- ・徴収率から言えば98%程度である。滞納者には三陸町時代からの方もおり、所在不明の方もいる。

(委員)

- ・滞納金を徴集しないままにしておいては、「払わなくてもいい」と思われてしまう。

(教育次長)

- ・約束をしていても、実際、徴集に行くと留守だったなど、担当者は苦勞している。

(委員)

- ・「小中一貫教育のあり方について検討していく」と記載があるが、検討期間はどれくらいか。

(学校教育課長)

- ・赤崎小・中学校については、来年度に向けて英語教科について取り組んでいく。また、児童・生徒会などの連携を図りながらよりよい学校生活を送れるようにと考えている。

(教育長)

- ・大槌学園のように、7年生、8年生などのようなカリキュラムにはまだまだ届かないので、英語教科のように、身近なところから始めてみようと考えている。

(委員)

- ・珊瑚島については国指定であるが、保護管理計画ができれば、国で保護費用等を補助してくれるものか。

(生涯学習課長)

- ・この計画の策定と補助金とは直接関連するものではない。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、協議第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、協議第1号を原案どおり承認する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見、追加議案がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・平成30年大船渡市教育委員会第2回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員